

9月

保育の広場

R8年9月1日
那珂こども園

地震や台風、大雨など、いつ起こるかわからない災害。いざという時に自分や子どもたちの安全を守るためには、「うちは大丈夫」と安心していても、突然、避難が必要になることもあります。みんなが落ち着いて行動できるように日頃からの備えが大切です。

園では・・・

毎月防災訓練を行っています。災害の種類やその時の状況に合わせて、避難の仕方を確認したり、安全に避難するための約束を子どもたちと一緒に確認しています。

8月は地震を想定した避難訓練を行い、暑さ対策として職員の車や園バスに乗りました。今月は災害時に食べる炊き出しを行う予定です。子どもたちと一緒に「災害が起きたらどうする?」「どこを守るの?」など確認しながら、実際の場面を想定して訓練を行います。訓練を重ねる中で、子どもたちも少しずつ「**自分の命を守るためにどうしたらいいのか**」を考えるようになってきました。

子どもたちに伝えていること・・・

「お・か・し・も・ち」

・おさない ・かけない（はしらない） ・しゃべらない ・もどらない ・ちかよらない

地震の時は・・・「頭を守る!!」 火事の時・・・「お口を隠す!!」

災害について子どもたちが怖がらないよう、「自分の命は自分で守るためにどうするか」を、子どもたちと一緒に考えています。

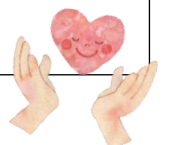


この機会に、ご家庭でも話してみてください。

- 防災グッズの準備はできていますか?
- 家庭で避難場所を確認していますか?
- 災害時の連絡方法は決まっていますか?
- 子どもたちと一緒に「もしものとき」のことを話していますか?

「もしものときどうする?」

普段から話しておくことが、いざというときの安心につながります。



園とご家庭で一緒に備えながら、子どもたちの大切な命を守っていきましょう♡